

平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月10日

上場取引所 大

上場会社名 日本電線工業株式会社

コード番号 5817 URL <http://www.nihondensen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長兼経理部長 (氏名) 稲村憲稔

TEL 06-4796-0020

四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	2,101	△1.2	19	28.0	33	49.3	37	—
24年2月期第2四半期	2,125	31.6	15	—	22	—	△32	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	7.95	—
24年2月期第2四半期	△6.92	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	5,773	—	4,350	—	—	75.4
24年2月期	6,013	—	4,356	—	—	72.5

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 4,350百万円 24年2月期 4,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年2月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年2月期	—	0.00	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	4.3	200	38.9	210	36.4	204	—	43.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年2月期2Q	4,691,555 株	24年2月期	4,691,555 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年2月期2Q	31,709 株	24年2月期	31,642 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期2Q	4,659,894 株	24年2月期2Q	4,659,969 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(3) 追加情報 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要等を背景に緩やかな景気回復基調が見られたものの、欧州の財政金融危機を背景とした円高の長期化やデフレ等、先行きは依然不透明な状況にあります。

当社におきましては、震災需要が一時収まりを見せる中、当第2四半期累計期間半ばから徐々に受注状況も回復してまいりましたが、売上高は僅かながらに前年同期を下回る結果となりました。

利益につきましては、設備の移設費等、生産拠点の集約にかかるコストが増加したものの、生産性の向上等、集約による効果も徐々に現れ、営業利益、経常利益及び四半期純利益共に、前年同期を上回る結果となりました。

当第2四半期累計期間の売上高は2,101,354千円(前年同期比1.2%減)、営業利益19,212千円(前年同期比28.0%増)、経常利益33,546千円(前年同期比49.3%増)、四半期純利益37,026千円(前年同期は四半期純損失32,244千円)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産残高は5,773,915千円となり、前事業年度末残高6,013,122千円に対し、239,207千円減少いたしました。この主な要因は、商品及び製品37,129千円及び有形固定資産28,802千円等の増加要因に対し、現金及び預金52,514千円、受取手形及び売掛金229,537千円及び原材料及び貯蔵品15,465千円等の減少要因が相殺されたことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債残高は1,422,918千円となり、前事業年度末残高1,656,480千円に対し、233,562千円減少いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金95,943千円、未払金16,984千円、事業構造改善引当金62,158千円、退職給付引当金14,797千円及び役員退職慰労引当金39,900千円等の減少によるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産残高は4,350,997千円となり、前事業年度末残高4,356,641千円に対し、5,644千円減少いたしました。この主な要因は、四半期純利益37,026千円の増加要因に対し、剰余金の配当額32,619千円及びその他有価証券評価差額金10,036千円の減少要因が相殺されたことによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、平成24年10月9日付で第2四半期累計期間の業績予想について、下方修正を行いました。通期の業績予想については、受注の回復、生産拠点の集約による生産性の向上等の効果が徐々に見られ、業績の回復が見込まれることから、平成24年4月10日公表時の予想数値から変更していません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	322,790	270,276
受取手形及び売掛金	1,504,416	1,274,879
有価証券	92,437	92,463
商品及び製品	153,947	191,076
仕掛品	84,019	94,217
原材料及び貯蔵品	138,880	123,415
その他	35,392	15,747
貸倒引当金	△4,848	△4,104
流動資産合計	2,327,035	2,057,972
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	796,686	827,725
構築物(純額)	41,248	42,413
機械及び装置(純額)	172,552	171,893
車両運搬具(純額)	3,523	1,613
工具、器具及び備品(純額)	18,294	22,364
土地	2,421,030	2,421,030
建設仮勘定	5,061	157
有形固定資産合計	3,458,396	3,487,198
無形固定資産		
投資その他の資産	10,199	18,417
その他	217,498	210,343
貸倒引当金	△5	△16
投資その他の資産合計	217,492	210,327
固定資産合計	3,686,087	3,715,943
資産合計	6,013,122	5,773,915
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	753,545	657,601
短期借入金	300,000	300,000
未払金	77,292	60,307
未払法人税等	7,939	5,332
賞与引当金	18,142	38,469
役員賞与引当金	13,500	—
事業構造改善引当金	136,044	73,886
その他	52,871	30,200
流動負債合計	1,359,336	1,165,798
固定負債		
退職給付引当金	104,030	89,233
役員退職慰労引当金	189,116	149,216
その他	3,996	18,669
固定負債合計	297,144	257,119
負債合計	1,656,480	1,422,918

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	637,785	637,785
利益剰余金	3,074,881	3,079,287
自己株式	△15,143	△15,158
株主資本合計	4,345,308	4,349,699
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,333	1,297
評価・換算差額等合計	11,333	1,297
純資産合計	4,356,641	4,350,997
負債純資産合計	6,013,122	5,773,915

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	2,125,918	2,101,354
売上原価	1,749,771	1,693,955
売上総利益	376,147	407,398
販売費及び一般管理費	361,139	388,186
営業利益	15,007	19,212
営業外収益		
受取賃貸料	2,228	2,371
保険解約返戻金	1,062	11,982
助成金収入	3,354	—
その他	4,536	3,819
営業外収益合計	11,182	18,173
営業外費用		
支払利息	1,584	1,565
賃貸収入原価	1,927	2,179
その他	211	93
営業外費用合計	3,723	3,839
経常利益	22,467	33,546
特別利益		
固定資産売却益	—	6,062
特別利益合計	—	6,062
特別損失		
固定資産売却損	—	197
投資有価証券評価損	52,144	—
特別損失合計	52,144	197
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△29,677	39,411
法人税、住民税及び事業税	2,567	2,385
法人税等合計	2,567	2,385
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,244	37,026

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。